

平成 23 年度 札幌日本大学中学校 解答例 【算数】

- 1 (配点 15 点)
 (1) 10 (2) 9 (3) 2011 (4) 100 (5) 1.1

- 2 (配点 24 点)
 (1) 99 点 (2) 35 (3) 9% (4) 8 (5) 20 本 (6) 114 度
 (7) 2d (8) 17 通り

- 3 (配点 8 点)
 (1) 5 : 1 (2) 1500 円

- 4 (配点 8 点)
 (1) 2 分後 (2) D 地点

- 5 (配点 15 点)
 (1) 28 個 (2) 21 個 (3) 246cm^2

- 6 (配点 12 点)
 (考え方) 余りがないように分けるには、たての長さ 28cm、70cm と、横の長さ 168cm と 70cm のすべてが区切られなければならないので、正方形の 1 辺の長さはこれらの数の公約数となる。

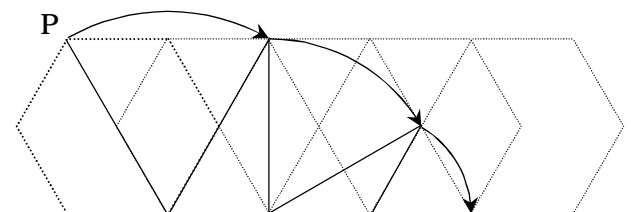
できるだけ大きな正方形にしたいことから、求める一辺の長さは最大公約数の 14cm。
 正方形の枚数は、 $(168 \times 70 - 42 \times 70) \div (14 \times 14) = 45$ (枚)

基本的には、正方形の 1 辺の長さが各辺の最大公約数になることを示していれば考え方として正解といえる。

(答え) 45 枚

- 7 (配点 10 点)
 (1) 右図の通り

- (2) 4 : 3



- 8 (配点 8 点)
 (1) ア...8, イ...15, ウ...17, エ...15, オ...17.5

- (2) カ...18, キ...60, ク...68